

教育研究評議会議事録（第221回）

日 時：令和4年12月22日（木）15時00分～15時32分

場 所：事務局第一会議室及びオンライン会議

出席者：小川、藤代、喜多、水野、佐々木、比屋根、藪、海妻、山本、横山、境野、八代、伊藤、木村、田代、村上、関野、松林、織田、宮本、清水、天木、鎌田、小林、成田、萩原、澤井、木崎、小藤田

配付資料

- | | |
|-----|--|
| 議題1 | 令和6年度岩手大学入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目等について |
| 議題2 | 令和7年度岩手大学入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目等について |
| 報告1 | 教員人事に関する報告について（人文社会科学部、農学部） |
| 報告2 | 役員会報告（第550回） |
| 報告3 | 学長・副学長会議報告（第249回～第251回） |
| 報告4 | 令和4年度入試委員会（第5回）議事録 |
| 報告5 | 令和5年度入学試験実施状況【学部（学校推薦型選抜及び総合型選抜、編入学）】【大学院】 |

議事に先立ち、前回議事録について、原案のとおり議事録を確定することとした。

議 題

1. 令和6年度岩手大学入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目等について（2年前予告）

学長から、令和6年度岩手大学入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目等について（2年前予告）諮る旨が述べられ、次いで、喜多理事から、資料に基づき、提案理由及び主な変更点の説明があった。

審議において、人文社会科学部スポーツ科学専修プログラムの受入停止に関して、受入停止とした経緯や現在在籍している学生の今後の教育指導体制について質問があった。人文社会科学部長から、令和7年度のプログラム改編に向けての検討状況の説明があり、また、在籍学生に対しては現職教員や非常勤講師、教育学部の協力を得ながら対応していきたいとの説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、学長から、学生の不利益にならないように人文社会科学部と教育学部で教育指導体制を整えて欲しいこと、募集要項の作成まで時間が空くので、変更内容を確実に反映することに留意して頂きたいとの付言があった。

2. 令和7年度岩手大学入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目等について(3年前予告)

学長から、令和7年度岩手大学入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目等について(3年前予告)諮る旨が述べられ、次いで、喜多理事から、資料に基づき、本件は、文部科学省通知を受けて公表するものであり、学習指導要領の改訂に伴い「情報」を追加する等の変更点について説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、学長から、令和7年度は改組が予定されているため、公表できる時期になったら高校等へも開示し、受験生の不利益にならないようにしていきたいとの付言があった。

3. その他

なし

報 告

1. 教員人事に関する報告について(人文社会科学部、農学部)

教員人事について、資料に基づき、人文社会科学部長から4件及び農学部長から1件の報告があった。

2. 役員会報告について

学長から、「国立大学法人岩手大学副学長に関する規則」の一部改正について、副学長は「本学の教授」の他、有識者等からも選考できるよう改正したことの報告があった。

3. 学長・副学長会議報告について

4. 入試委員会報告について

5. 入試結果の報告について

資料のとおり。

6. その他

なし

最後に、学長から、次回の教育研究評議会を、定例の1月26日(木)の15時から開催することが述べられた。